

平成25年度事業報告書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

公益財団法人成羽町美術振興財団

平成25年度は特別展・企画展をはじめ様々な事業やイベントを開催し、さまざまな方にご来館いただき、入館者数も3万人を超えた。

企画展においては、50年以上さまざまなポートレートを撮り続けてきた巨匠 篠山紀信の写真展、林原自然科学博物館・岡山大学の協力を得て恐竜と郷土が誇る植物などの化石展、根強い人気を誇るガレ、ドームのガラス展などを開催した。期間中、当時に制作されたピアノを演奏するリサイタルを開催し好評を得た。

また、「児島虎次郎を偲ぶ絵画展」では市内小中学校のすべての参加を得て、1200点を超える絵画の中から児島賞・渡辺賞受賞作品を選び表彰した。平成23年度から市教育委員会が進めている建築の外壁補修についても、建物北側一部を残すのみとなり、26年秋の新築開館20周年に備えている。

定款第4条第1項第1号、第2号事業

1. 展覧会事業

①春の特別展「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」

会 期 平成25年4月21日(日)～6月30日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 1・2階絵画展示室、多目的展示室、ロビー

主 催 高梁市成羽美術館・読売新聞社・美術館連絡協議会

内 容 時代の先端を撮り続ける写真家 篠山紀信(1940～)の半世紀にわたる仕事を紹介。坂東玉三郎、山口百恵、ももいろクローバーZ、三島由紀夫、東日本大震災で被災された方々まで、「写真力」あふれる作品をSPECTACLE(私たちを異次元に連れ出す夢の世界)、BODY(裸の肉体—美とエロスと闘い)、STAR(すべての人々に知られる有名人)、GOD(鬼籍に入られた人々)、ACCIDENTS(2011年3月11日—東日本大震災で被災された人々の肖像)の5つのセクションに分けて、一堂に展観した。安藤建築とのコラボレーションも見どころとなった。

出品総数 写真作品95点

観 覧 料 一般1,000円、高大生65歳以上700円、小中学生400円

利 用 者 15,839名*

(*印の利用者は、常設展など同時開催の他展の入場者と重複している。)

②夏の企画展「KASEKI カセキはキセキの贈りもの」

会 期 平成25年7月13日(土)～9月1日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 2階化石展示室、1階多目的展示室

主 催 高梁市成羽美術館

協 力 林原自然科学博物館・岡山大学理学部

内 容 平成 25 年の夏の展覧会は、化石展示第 2 弾として開催。林原自然科学博物館所蔵の恐竜化石を中心に、いろいろな生物の様々なタイプの化石を展示し、合わせて成羽化石への理解を促す内容とした。夏休み開催の為、イベントも賑わい、改めて自然科学への知的欲求が子供から高齢者まで高いことがうかがえた。岡山大学理学部の協力も得られ、近隣から産出する化石の出品も、地元をはじめ来館者の関心を集めた。

出品総数 化石標本数 176 点・資料 6 点

観 覧 料 一般 600 円、高大生 65 歳以上 400 円、小中学生 200 円

利 用 者 6,156 名*

③秋の企画展「華麗なる装飾の時代 エミール・ガレとドームの世界展」

会 期 平成 25 年 10 月 13 日(日)～12 月 8 日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 1 階絵画展示室、オリエン特展示室、ロビー

主 催 高梁市成羽美術館

内 容 20 世紀初頭、ヨーロッパで巻き起こった美術運動、アール・ヌーヴォーの中心として活躍したエミール・ガレとドーム兄弟等のガラス作品や家具などを展覧し、当時の美意識と生活様式を偲ぶ展覧会とした。植物や動物をデザインした華麗な文様と高度な技法に対する入館者の関心は高く、熱心に鑑賞する姿が見られた。

出品総数 112 点(ガラス・陶器・家具・ピアノ)

観 覧 料 一般 700 円、高大生 65 歳以上 500 円、小中生 200 円

利 用 者 5,397 名*

④児島虎次郎特別陳列

会 期 平成 25 年 10 月 13 日(日)～12 月 8 日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 2 階絵画展示室

主 催 高梁市成羽美術館

内 容 近年の調査で明らかとなった、児島虎次郎の未公開作品を含む 6 点の油彩画を成羽美術館所蔵品とともに展示した。これまで公開されてきた児島作品と比較検討した結果、6 点は第一回留学期(1912 年)から晩年(1926 年頃)にかけての作品と考えられ、当館所蔵品と合わせて展示する事で、画風の変遷や描き方の多様さ、画題への探求を見て取る事も出来た。

出品総数 児島虎次郎絵画 45 点(うち特別出品 6 点)

⑤常設展

児島虎次郎展示室 児島虎次郎の画業を紹介。作品の貸出状況や企画展に合わせて展示替えを実施。

オリエン特展示室 児島虎次郎エジプトコレクションを紹介(120 点)

化石展示室 成羽産出の植物化石を中心に資料などと合わせて展観。

⑥次年度準備

- ・新築開館 20 周年記念『RESTART はじまりの場所一向井修二記号展』準備
作家との打合せ、企画調査のための出張、広報印刷物作成、看板・パネル類作成
インスタレーション場所の下塗り作業、輸送業務
- ・平成 26 年度夏の企画展『世界に誇る成羽の化石』準備
化石標本の借用(北九州市立歴史・自然史博物館、東京大学総合研究博物館、
北海道大学総合博物館)のための出張、輸送業務、カタログ作成のための原稿依頼

2. 児島画伯の画業顕彰事業

①児島虎次郎を偲ぶ絵画展

市内 16 小学校、7 中学校から 1,215 点の出品があった。平成 25 年 12 月 15 日（日）に審査を行い、展示作品 296 点、各学年から 1 点の児島賞と渡辺賞をそれぞれ 9 点、佳作 62 点を選び、平成 26 年 1 月 16 日（木）に表彰式を挙行政した。児島賞、渡辺賞受賞作品は美術館で保管し、受賞者には写真（キャビネ版）に仕上げ贈った。

なお作品展示は平成 26 年 1 月 8 日（水）から 2 月 2 日（日）まで多目的展示室において行なった。その後 3 月 1 日（土）から 16 日（日）まで、児島賞、渡辺賞作品 18 点を高梁市文化交流館ロビーで巡回展示した。

関連行事 審査員による講評会 1 月 17 日（金） 講師 森下修三氏
利用者 845 名*

3. 調査研究

①調査研究活動

- ・県立図書館・成羽図書館にて化石資料調査（5、6 月）
- ・所蔵化石の調査、整理（岡山大学理学部地球科学科と連携）
- ・児島作品調査（6、8、9、10、2 月）
- ・化石調査（4 月北海道、7 月東京、9 月北九州市、美祢市、岡山市）

②研究会、視察研修活動

- ・県博物館協議会総会出席（5 月）
- ・県博物館協議会研修会出席「文化財の取り扱い」（11 月）「ギャラリートーク研修」（2 月）
- ・美術館連絡協議会総会出席（10 月）
- ・小規模館研究部会研究会出席「防災マニュアルの作成について」（12 月）
- ・他美術館展覧会視察（4、5、6、7、8、9、10、11 月）
- ・防火管理講習受講（2 月）
- ・美術館連絡協議会(読売新聞社)への加盟(10 月)

③作品修復・所蔵品貸出

所蔵品の修復(計 10 点)

徳永仁臣作品《巴里郊外サンクール公園》《巴里リュクサンブルグ公園の秋》

《ネリー》《ベルギーディンナイ城内よりミューズ河を望む》
《スペイン セゴビアの郊外》《スペイン セゴビア付近の町》
《スペイングラナダ城下付近風景》《松林の山路》《黒部溪谷鐘吊》
《越後田口の雪》

尚、以下の作品については作品保全の為、額縁の付け替えを行った。(計 2 点)

《ベルギーディンナイ城内よりミューズ河を望む》
《スペイングラナダ城下付近風景》

所蔵品貸出

- ・『エミール・クラウスとベルギーの印象派展』への貸出(計 4 点)

児島虎次郎作品 《ボート小屋》《酒津の農夫》

《和服を着たベルギーの少女》※本作のみ後半 2 会場へ貸出

太田喜二郎作品 《麦秋》

姫路市立美術館 平成 25 年 4 月 20 日～5 月 26 日

東京ステーションギャラリー 6 月 8 日～7 月 15 日

石川県立美術館 7 月 26 日～8 月 25 日

碧南市藤井達吉現代美術館 9 月 14 日～10 月 20 日

- ・特別展『古代ガラス—色彩の饗宴』への貸出(1 点)

児島虎次郎エジプトコレクション《石製碗》

岡山市立オリエント美術館 平成 25 年 7 月 6 日～9 月 1 日

- ・特別陳列『徳永仁臣(柳洲)展』への貸出(18 点)

徳永仁臣作品《伊太利フローランス ポンテベッキョ美術館》《瞑想》

《伊太利ピザの裏町》《パリーチャンヌ》《フランスモレーの秋》

《パリ ノートルダム寺院》《リュクサンプルグ公園の秋》

《パリ リュクサンプルグ公園》《巴里郊外サンクール公園》

《巴里リュクサンプルグ公園の秋》《スペイン セゴビアの郊外》

《スペイン セゴビア付近の町》《スペイングラナダ城下付近風景》

《ネリー》《ベルギーディンナイ城内よりミューズ河を望む》

《松林の山路》《黒部溪谷鐘吊》《越後田口の雪》

岡山県立美術館 平成 25 年 8 月 30 日～10 月 20 日

4. 普及事業

- ①「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」記念トーク 4 月 21 日 (日)

写真家 篠山紀信氏 聞き手：監修者 後藤繁雄氏(京都造形芸術大学教授)

2 回実施

参加者 約 560 名

- ②記念講演会「恐竜の化石が語ること」 7 月 13 日 (土)

講師 林原自然科学博物館 館長 石垣 忍氏

参加者 43名

- ③夏休み化石 DAYS～いろいろな化石を見てみよう！ 7月20日（土）、21日（日）

案内役 林原自然科学博物館スタッフ

4回実施

参加人数 計195名

- ④成羽化石産地見学会 8月10日（土）

講師 岡山大学理学部教授 鈴木茂之氏

参加者14名（応募者32名 当選者18名 直前キャンセル4名）

- ⑤型染めであそぼ！成羽の植物化石や恐竜柄のエコバッグを作ろう 8月17日（土）

講師 染色作家 北野静樹氏

3回実施

参加人数 計54名

- ⑥「エミール・ガレとドームの世界展」オープニングギャラリートーク 10月13日（日）

講師 デュッセルドルフ ヘントリッヒ・ガラス美術館館長

デド・フォン・クロージック氏

参加者 60名

- ⑦記念講演会「エミール・ガレ 創作の変遷」 10月27日（日）

講師 サントリー美術館 学芸副部長 土田ルリ子氏

参加者 63名

- ⑧ 「エミール・ガレとドームの世界展」ギャラリートーク 11月9日（土）

講師 神谷定信氏

参加者 32名

- ⑨地域の学校教育への協力

建築見学	岡山工業高校デザイン科	2・3年生	84名	4月26日
化石展見学	富家小学校	5・6年生	13名	7月18日
化石展見学	鶴鳴保育園		38名	8月8日
児島作品、化石展見学	高梁中央公民館	子ども高梁学	12名	8月22日
化石展見学	成美保育園		17名	8月27日
児島作品、化石見学	成羽公民館	放課後教室	13名	9月11日
化石見学	岡山大学		30名	9月27日
化石見学	宇治高等学校		14名	1月16日
児島虎次郎学習	川面小学校		11名	3月4日

定款第4条第1項第3号事業

1. グループ活動作品展（場所 多目的展示室）

- ①絵画グループ「ブロッサム」作品展

会 期 平成25年9月12日（木）～9月23日（月）

出品点数 48点（14名）

利用者 457名*

②なりわ工芸品同好会作品展

会 期 平成 25 年 9 月 26 日 (木) ～10 月 6 日 (日)

出品点数 50 点 (15 名)

利 用 者 374 名*

③水墨南画教室作品展

会 期 平成 25 年 11 月 13 日 (水) ～11 月 24 日 (日)

出品点数 51 点 (18 名)

利 用 者 1,578 名*

④習字グループ作品展

会 期 平成 26 年 2 月 12 日 (水) ～2 月 23 日 (日)

出品点数 25 点 (13 名)

利 用 者 139 名*

⑤吹屋ベンガラ焼「炎の会」作陶展

会 期 平成 26 年 3 月 5 日 (水) ～3 月 16 日 (日)

出品点数 36 点 (23 名)

利 用 者 326 名*

⑥ふしぎな花倶楽部押し花作品展

会 期 平成 26 年 3 月 19 日 (水) ～3 月 30 日 (日)

出品点数 89 点 (13 名)

利 用 者 324 名*

2. その他美術等に関する催し

①川島基&川島幸子 デュオリサイタル

日 時 平成 25 年 11 月 9 日 (土) 18 時 30 分～20 時

会 場 多目的展示室

入場者数 83 名

3. 情報収集、広報啓発活動

①機関紙の発行

「高梁市成羽美術館だより」30号 1,000部発行し、関係機関に配布。

②各特別展、企画展ごとにポスターチラシを配布し、周知を図った。

③市広報への寄稿 (毎月)

④NHK、民間放送、有線テレビでの放送、新聞連載記事原稿提供

⑤公益法人情報交換会参加 (1回)

定款第4条第1項第4号事業

1. 施設管理事業

①南から西面の外壁補修 (高梁市)

②収蔵庫湿度調節器取り換え、空調機室外機ファンモーターの取り換え修理

③空調機、昇降機、自動扉、浄化槽、消防設備、電気関係定期点検

④防犯防火システム委託、修理

⑤「成羽美術館の環境を守る会」活動

- ・平成 25 年 6 月 17 日（月）10 時～11 時 総会 参加者 16 名
- ・平成 25 年 7 月 6 日（土）8 時～10 時 植栽剪定、雑草除去 参加者 35 名
- ・平成 25 年 9 月 14 日（土）8 時～10 時 植栽剪定、雑草除去 参加者 44 名

定款第 4 条第 1 項第 5 号事業

1. ショップ・喫茶運営

特別展、企画展会期中は、作品の関連グッズや、関係書籍を仕入れ販売した。喫茶では利用者状況に合わせ、ランチ・ドリンクメニューや季節のデザートを提供した。

事業報告の附属明細書

1. 役員等に関する事項

平成 26 年 3 月 31 日現在

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	児嶋塊太郎	平成 24 年 4 月 1 日	陶芸家、倉敷芸術科学大学教授
副理事長	渡邊醇造	平成 24 年 4 月 1 日	学識経験者
常務理事	澤原一志	平成 24 年 4 月 1 日	学識経験者
理事	大原謙一郎	平成 24 年 4 月 1 日	(公財)大原美術館理事長
理事	谷一 尚	平成 24 年 4 月 1 日	(一財)林原美術館館長
理事	柳井 新	平成 24 年 4 月 1 日	学識経験者
監事	森下修三	平成 24 年 4 月 1 日	洋画家、元中学校長
監事	渡邊俊雄	平成 25 年 5 月 18 日	前備北商工会事務局長、元成羽病院事務長
評議員	西井節壽	平成 24 年 4 月 1 日	前高梁市教育委員会教育長
評議員	仲田泰彦	平成 24 年 4 月 1 日	高梁商工会議所会頭
評議員	下西敬之	平成 24 年 4 月 1 日	高梁市文化連盟会長
評議員	宮本浩次	平成 24 年 4 月 1 日	建築士
評議員	官尾雅彦	平成 24 年 4 月 1 日	元高梁市教育委員長
評議員	大原秀行	平成 24 年 4 月 1 日	絵画修復家、吉備国際大学教授
評議員	森山知己	平成 24 年 4 月 1 日	日本画家

2. 職員に関する事項

平成 26 年 3 月 31 日現在

職名	氏名	採用年月日	事務分掌	備考
常務理事	澤原一志	平成 15 年 5 月 31 日	総括・渉外	館長
学芸員	渡辺浩美	平成 5 年 4 月 1 日	学芸係	市教育委員会主任出向
主事	大東明子	平成 6 年 11 月 1 日	庶務係	
主事	平松朋子	平成 23 年 4 月 1 日	庶務係	
臨時職員	流田陽子	平成 19 年 4 月 1 日	喫茶担当	
臨時職員	清水京子	平成 22 年 10 月 1 日	庶務係	

3. 役員会などに関する事項（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 25 年 4 月 25 日	第 1 号議題 定時評議員会の招集について 第 2 号議題 平成 24 年度事業報告・計算書類の承認	原案承認
平成 26 年 2 月 18 日 (書面による)	第 1 号議題 評議員会の招集について	原案承認
平成 26 年 3 月 8 日	第 1 号議題 平成 25 年度収支補正予算の決議 第 2 号議題 平成 26 年度事業計画、収支予算の決議 第 3 号議題 高梁市成羽美術館管理運営年度協定書の締結について	原案承認

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 25 年 5 月 18 日	第 1 号議題 平成 24 年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認 第 2 号議題 監事の選任について	原案承認
平成 26 年 3 月 8 日	第 1 号議題 平成 25 年度収支補正予算の承認 第 2 号議題 平成 26 年度事業計画、収支予算の承認 第 3 号議題 高梁市成羽美術館管理運営年度協定書の締結について	原案承認

4. 主務官庁等の認定・許可・認可及び承認に関する事項

(1) 申請報告書等に関する事項

提出年月日	事 項	提出先
平成 25 年 5 月 20 日	平成 24 年度決算報告書	高梁税務署
平成 25 年 6 月 11 日	平成 24 年度事業報告書	岡山県知事
平成 26 年 3 月 28 日	平成 26 年度事業計画書	岡山県知事

(2) 許可・認可及び承認に関する事項

認定・許可・認可及び承認年月日	事 項	備 考
	なし	

5. 入館者数、収入等（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

月	入館者数(人)	入館料(円)	開館日数(日)	総利用者数(人)
4月	2,634	1,873,660	21	2,766
5月	6,007	4,553,080	27	6,119
6月	7,094	5,076,140	26	7,219
7月	1,636	514,920	16	1,703
8月	4,088	1,234,600	27	4,197
9月	1,036	166,820	21	1,170
10月	1,516	593,300	22	1,596
11月	3,015	1,101,980	26	3,138
12月	896	296,920	19	967
1月	722	40,300	23	807
2月	292	47,400	24	387
3月	743	90,000	26	845
計	29,679	15,589,120	278	30,914

月	ショップ売上(円)	喫茶売上(円)	展示室等使用料(円)	美術資料等利用料(円)	雑入(円)
4月	465,741	349,000	0	0	0
5月	1,166,030	734,200	0	0	0
6月	1,194,806	868,550	0	0	0
7月	317,356	148,800	0	0	0
8月	904,213	355,450	0	0	0
9月	146,247	207,700	0	0	0
10月	392,286	252,450	0	0	0
11月	569,611	473,250	0	0	0
12月	326,711	193,500	0	200	0
1月	29,283	100,800	0	2,000	0
2月	37,040	72,250	0	0	0
3月	63,132	200,750	0	0	10
計	5,612,456	3,956,700	0	2,200	10

貸借対照表

公益財団法人 成羽町美術振興財団
平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	200,000	200,000	0
預金	4,224,384	1,022,318	3,202,066
未収金	2,000,000	0	2,000,000
立替金	0	0	0
流動資産合計	6,424,384	1,222,318	5,202,066
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	19,000,000	1,000,000
投資有価証券	80,000,000	80,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	99,000,000	1,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,464,008	4,955,008	509,000
児島基金	1,646,429	1,673,097	-26,668
寄付金資産	5,000,000	0	5,000,000
特定資産合計	12,110,437	6,628,105	5,482,332
固定資産合計	112,110,437	105,628,105	6,482,332
資産合計	118,534,821	106,850,423	11,684,398
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,458,547	1,434,536	3,024,011
預り金	192,745	180,243	12,502
流動負債合計	4,651,292	1,614,779	3,036,513
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,464,008	4,955,008	509,000
固定負債合計	5,464,008	4,955,008	509,000
負債合計	10,115,300	6,569,787	3,545,513
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取寄付金	5,000,000	0	5,000,000
児島基金	1,646,429	1,673,097	-26,668
指定正味財産合計	6,646,429	1,673,097	4,973,332
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	6,646,429	1,673,097	4,973,332
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	101,773,092	98,607,539	3,165,553
正味財産合計	108,419,521	100,280,636	8,138,885
負債及び正味財産合計	118,534,821	106,850,423	11,684,398

附属明細書

公益財団法人 成羽町美術振興財団
平成26年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の2に記載のとおり。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	4,955,008	509,000	0	5,464,008

財務諸表に対する注記

公益財団法人 成羽町美術振興財団

平成26年3月31日現在

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定委員会)を適用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

額面をもって評価した。(利付国債)

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却

該当なし

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金—期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

該当なし

(6) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込方式によっている。

(7) 資金の範囲について

資金の範囲は、預金、未収金、立替金、未払金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記5に記載するとおりである。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	9,000,000	0	9,000,000	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	20,000,000
投資有価証券	80,000,000	0	0	80,000,000
小 計	99,000,000	10,000,000	9,000,000	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,955,008	509,000	0	5,464,008
児島基金	1,673,097	332	27,000	1,646,429
寄付金資産	0	5,000,000	0	5,000,000
小 計	6,628,105	5,509,332	27,000	12,110,437
合 計	105,628,105	15,509,332	9,027,000	112,110,437

3 基本財産及び特定資産の財源などの内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
預金	20,000,000	0	20,000,000	0
投資有価証券	80,000,000	0	80,000,000	0
小 計	100,000,000	0	100,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	5,464,008	0	0	5,464,008
児島基金	1,646,429	1,646,429	0	0
寄付金資産	5,000,000	5,000,000	0	0
小 計	12,110,437	6,646,429	0	5,464,008
合 計	112,110,437	6,646,429	100,000,000	5,464,008

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金				
社会教育等推進事業補助金 (高梁市)	0	17,671,781	17,671,781	0
合 計	0	17,671,781	17,671,781	0

篠山紀信展 写真カ
カセキはキセキの贈りもの
エミール・ガレとドームの世界展
新築20周年記念事業準備

5 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
児島基金の振替	27,000
合 計	27,000

6 次期繰越収支差額の内容

次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	200,000	200,000
預金	1,022,318	4,224,384
未収金	0	2,000,000
立替金	0	0
合計(A)	1,222,318	6,424,384
未払金	1,434,536	4,458,547
預り金	180,243	192,745
合計(B)	1,614,779	4,651,292
次期繰越収支差額	-392,461	1,773,092

平成25年度正味財産増減計算書

公益財団法人 成羽町美術振興財団

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	163,973	610,657	-446,684	
基本財産受取利息	163,973	610,657	-446,684	
② 事業収益	25,160,486	18,714,276	6,446,210	
入館料収入	15,589,120	6,799,640	8,789,480	特別展入館料収入増
ショップ売上収入	5,612,456	8,969,606	-3,357,150	特別展商品種類減
喫茶売上収入	3,956,700	2,933,290	1,023,410	
利用料収入	2,210	11,740	-9,530	
③ 受取補助金収入等	43,271,781	41,299,925	1,971,856	
高梁市指定管理委託料	25,600,000	25,600,000	0	
高梁市事業補助金	17,671,781	15,699,925	1,971,856	
民間助成金	0	0	0	
④ 受取寄付金	27,000	27,000	0	平成26年度対応寄付金は指定正味財産に計上した
指定正味財産からの振替額	27,000	27,000	0	
寄付金	0	0	0	
⑤ 雑収益	73,770	220,372	-146,602	
受取利息	2,270	2,340	-70	
雑収入	71,500	218,032	-146,532	
経常収益計	68,697,010	60,872,230	7,824,780	
(2) 経常費用				
① 事業費	63,314,275	59,772,373	3,541,902	
役員報酬	1,892,268	1,682,016	210,252	
給料手当	7,051,103	6,091,185	959,918	
臨時雇用賃金	9,174,802	8,756,392	418,410	
退職給付費用	407,200	368,800	38,400	
福利厚生費	1,493,974	1,453,245	40,729	
会議費	174,039	165,660	8,379	
交際費	37,100	9,000	28,100	
旅費交通費	1,317,046	825,172	491,874	
通信運搬費	498,286	431,650	66,636	
消耗什器備品費	132,856	8,785	124,071	
消耗品費	3,101,083	1,858,774	1,242,309	
修繕費	333,939	497,658	-163,719	
印刷製本費	2,780,291	2,949,326	-169,035	
光熱水料費	10,449,789	11,116,959	-667,170	
燃料費	0	1,102	-1,102	
賃借料及び使用料	283,938	404,368	-120,430	
租税公課	1,145,200	549,400	595,800	
諸謝金	217,603	400,023	-182,420	
支払負担金	36,250	39,500	-3,250	
委託費	16,201,393	13,648,155	2,553,238	新築開館20周年記念準備
広告宣伝費	105,000	270,362	-165,362	
仕入費	6,481,115	8,244,841	-1,763,726	

②管理費	2,217,182	3,503,368	-1,286,186
役員報酬	210,252	420,504	-210,252
給料手当	706,708	1,365,702	-658,994
臨時雇用賃金	259,450	456,128	-196,678
退職給付費用	101,800	92,200	9,600
福利厚生費	223,238	217,152	6,086
会議費	56,800	26,000	30,800
交際費	37,100	9,000	28,100
旅費交通費	2,478	2,658	-180
通信運搬費	5,716	4,789	927
消耗什器備品費	3,744	0	3,744
消耗品費	6,808	10,324	-3,516
修繕費	17,576	26,193	-8,617
印刷製本費	4,854	10,426	-5,572
光熱水料費	319,341	578,782	-259,441
燃料費	0	0	0
賃借料及び使用料	6,923	9,914	-2,991
租税公課	71,000	71,000	0
支払負担金	36,250	39,500	-3,250
委託費	147,144	163,096	-15,952
經常費用計	65,531,457	63,275,741	2,255,716
当期經常増減額	3,165,553	-2,403,511	5,569,064
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,165,553	-2,403,511	5,569,064
一般正味財産期首残高	98,607,539	101,011,050	-2,403,511
一般正味財産期末残高	101,773,092	98,607,539	3,165,553
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金等	5,000,000	0	5,000,000
受取寄付金	5,000,000	0	5,000,000
② 特定資産運用益	332	338	-6
児島基金受取利息	332	338	-6
③ 一般正味財産への振替額	-27,000	-27,000	0
当期指定正味財産増減額	4,973,332	-26,662	4,999,994
指定正味財産期首残高	1,673,097	1,699,759	-26,662
指定正味財産期末残高	6,646,429	1,673,097	4,973,332
III 正味財産期末残高	108,419,521	100,280,636	8,138,885

財産目録

公益財団法人 成羽町美術振興財団

平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物品など	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金		
	現金	手元保管	200,000
	普通預金	備北信用金庫成羽支店	4,224,384
		〈現金・預金計〉	4,424,384
	未収金	高梁市事業補助金	2,000,000
		〈未収金計〉	2,000,000
流動資産合計			6,424,384
(固定資産)			
基本財産	定期預金	備北信用金庫成羽支店	20,000,000
	第105回利付国債	備北信用金庫成羽支店	40,000,000
		トマト銀行高梁支店	20,000,000
		中国銀行成羽支店	20,000,000
		〈基本財産合計〉	100,000,000
特定資産	退職給付引当資産	〈定期預金〉 備北信用金庫成羽支店	職員に対する退職金の支払いに備えて、積み立てている。
			5,464,008
	児島虎次郎賞基金	〈普通預金〉 備北農業協同組合成羽支店	児島虎次郎を偲ぶ絵画展の褒賞の財源とする。
			1,646,429
	寄付金資産	〈普通預金〉 備北信用金庫成羽支店	次年度事業収蔵品図録作成に対する寄付金として管理
			5,000,000
		〈特定資産計〉	12,110,437
固定資産合計			112,110,437
資産合計			118,534,821
(流動負債)	未払金	臨時職員・サポートスタッフ	3月分賃金
		高梁市シルバー人材センター	草取り作業賃金
		定期預金	退職給与引当
		ホテルグランヴィア岡山(立替)	飲み物代
		リパーク岡山(職員立替)	駐車料金
		職員・スタッフ	出張旅費
		ヤマト運輸(株)	送料
		㈱リョービシステムサービス(職員立替)	印紙代
		山陽新聞成羽販売舗	1～3月新聞代
		㈱オークスコポーレーション	シートクリーナー
		㈱つばめや	消耗品
		富士ゼロックス岡山(株)	3月分コピー代
		高梁市	1～3月分公民館印刷代
		高梁市	3月分水道代
		ダスキン作州(有)横山	3月分モップ・マットレンタル料
		縄手商事(株)	3月分合併浄化槽管理費
		セコム(株)	3月分防犯防火警備委託
		㈱日立ビルシステム	3月分昇降機保守
		柳井芳文堂	事務用品
		日本郵便(株)(立替)	郵送料、切手、郵便書簡
		Ciel bleu(職員立替)	手土産
		㈱シャロン(職員立替)	手土産
		ジュンテンドー(作家立替)	インсталレーション材料
		ダイソー(作家立替)	インсталレーション材料
		ユザワヤ(作家立替)	インсталレーション材料
		アート印刷(株)	看板、広報物、封筒等作成
		石田塗装看板店	トイレ塗装下地、コーティング工事
		㈱重慶飯店(立替)	飲食代
		原田食料品店	喫茶食材
		備中神楽成羽保存会	ショップ商品仕入費
		成羽食糧	喫茶食材、ガス代
		大村印刷(株)	ショップグッズ製作費、商品仕入費
		㈱ウエシマコーヒーフーズ	3月分喫茶食材・消耗品
		丸善書店(株)	ショップ商品仕入費
		白菊商事(株)	ショップ商品仕入費
		高梁郵便局	送料
			32,715
		〈未払い金計〉	4,458,547
	預り金	職員	社会保険料
			63,170
			雇用保険料
			30,739
			源泉所得税
			75,736
			住民税
			23,100
		〈預り金計〉	192,745
流動負債合計			4,651,292
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	職員の退職給付金の引当金
			5,464,008
固定負債合計			5,464,008
負債合計			10,115,300
正味財産			108,419,521

監査報告書

平成26年4月22日

公益財団法人 成羽町美術振興財団
理事長 児嶋 塊太郎 殿

公益財団法人 成羽町美術振興財団

監事 森下 修 
監事 渡辺 俊 

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等などと意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行ない、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書ならびに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。